

成田国際空港の現況

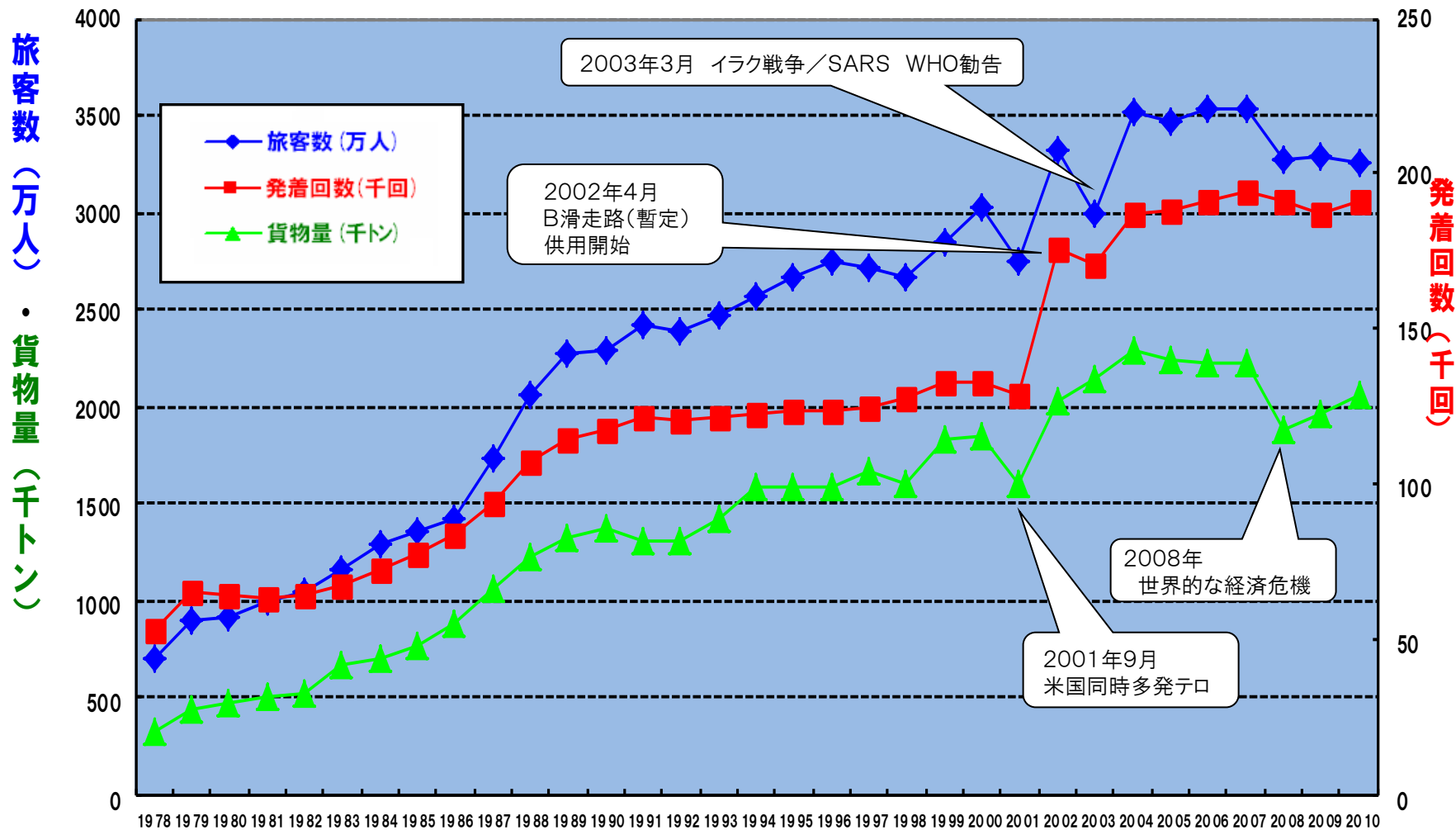


2011年12月22日

成田国際空港株式会社

取締役専務執行役員 深谷憲一

成田空港の運用実績推移（1978～2010年度）



世界の空港国際線ランキング（2010年）

旅客数

順位	都市名	空港名	旅客数(人)	前年比
1	ロンドン	ヒースロー	60,903,278	0.4%
2	パリ	シャルル・ド・ゴール	53,150,330	0.2%
3	香港	香港国際	49,774,874	10.6%
4	ドバイ	ドバイ国際	46,313,680	15.5%
5	フランクフルト	フランクフルト	46,306,814	4.0%
6	アムステルダム	スキポール	45,136,967	3.7%
7	シンガポール	チャンギ	40,923,716	13.4%
8	ソウル	仁川国際	32,949,518	17.3%
9	成田	成田国際	32,163,522	4.1%
10	バンコク	スワンナプーム	31,417,712	9.0%

貨物量

順位	都市名	空港名	取扱量(トン)	前年比
1	香港	香港国際	4,128,037	23.3%
2	ソウル	仁川国際	2,633,661	16.1%
3	上海	浦東国際	2,343,533	31.8%
4	ドバイ	ドバイ国際	2,182,864	18.2%
5	フランクフルト	フランクフルト	2,148,998	22.3%
6	パリ	シャルル・ド・ゴール	2,142,194	20.0%
7	成田	成田国際	2,125,730	17.4%
8	シンガポール	チャンギ	1,813,810	11.0%
9	台北	台湾桃園国際	1,752,872	30.3%
10	アンカレッジ	アンカレッジ	1,742,195	39.4%

成田空港はアジアと北米をつなぐ「結末点」、世界91都市と結ばれているネットワークが強み

国際線

成田空港発 就航都市一覧(経由地含む)

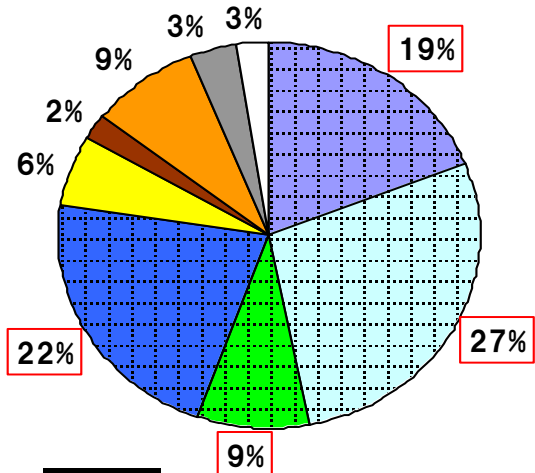
34カ国 3地域 91都市



※成田空港2011年冬期スケジュールによる
下線表記は2011年冬期スケジュールより新規に就航した都市

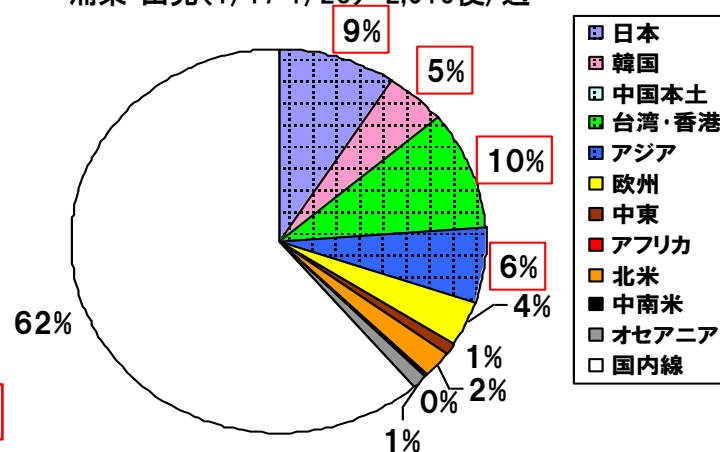
アジア主要空港の特性(※グラフの網掛部はアジア路線を示す)

仁川・出発(1/17-1/23) 1,828便/週



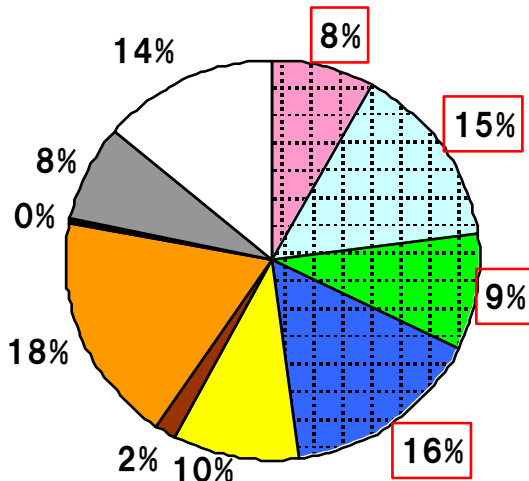
仁川 アジア路線 計77%

浦東・出発(1/17-1/23) 2,910便/週



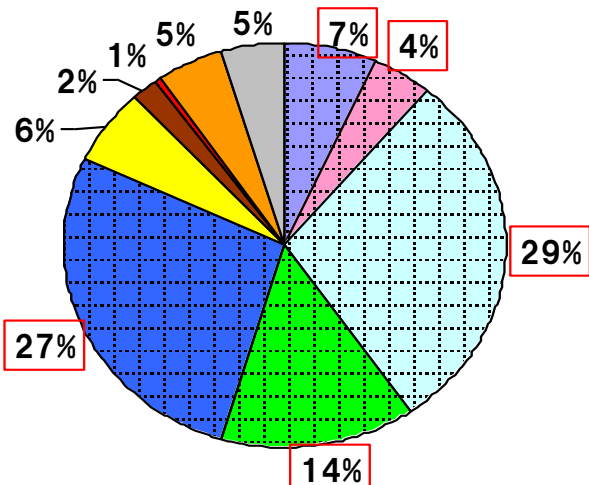
浦東 アジア路線 計30%

成田・出発(1/17-1/23) 1,572便/週



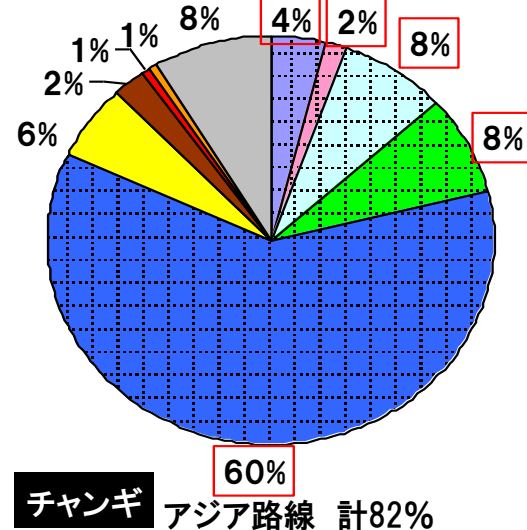
成田 アジア路線 計48%

香港・出発(1/17-1/23) 2,538便/週



香港 アジア路線 計81%

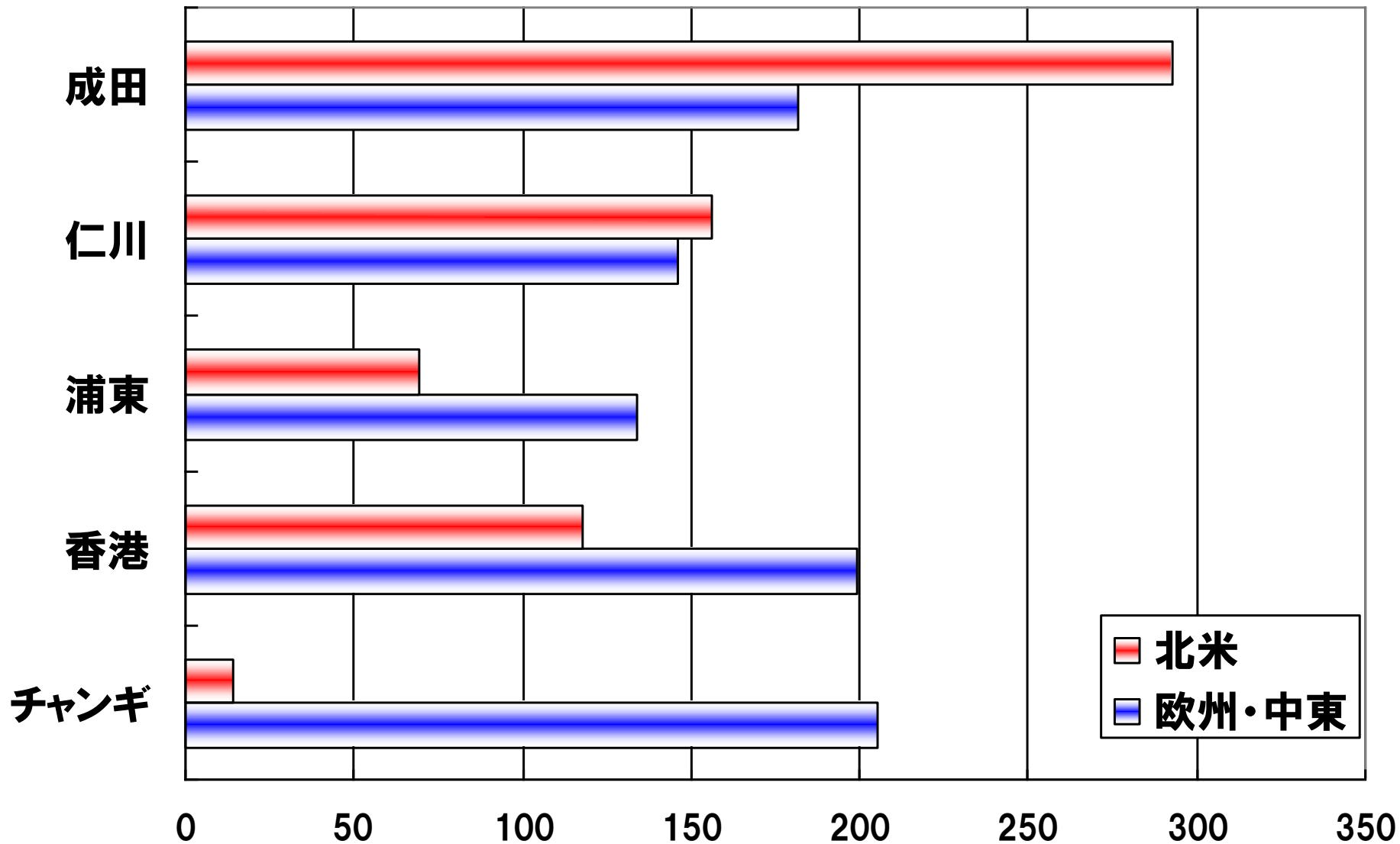
チャンギ・出発(1/17-1/23) 2,507便/週



チャンギ アジア路線 計82%

出典: Sabre社ADI(Airport Data Intelligence)の2011年1月17日~23日のデータを基にNAA作成

北米、欧州・中東便の比較 (※出発便数/週)



出典: Sabre社ADI (Airport Data Intelligence) の2011年1月17日~23日のデータを基にNAA作成

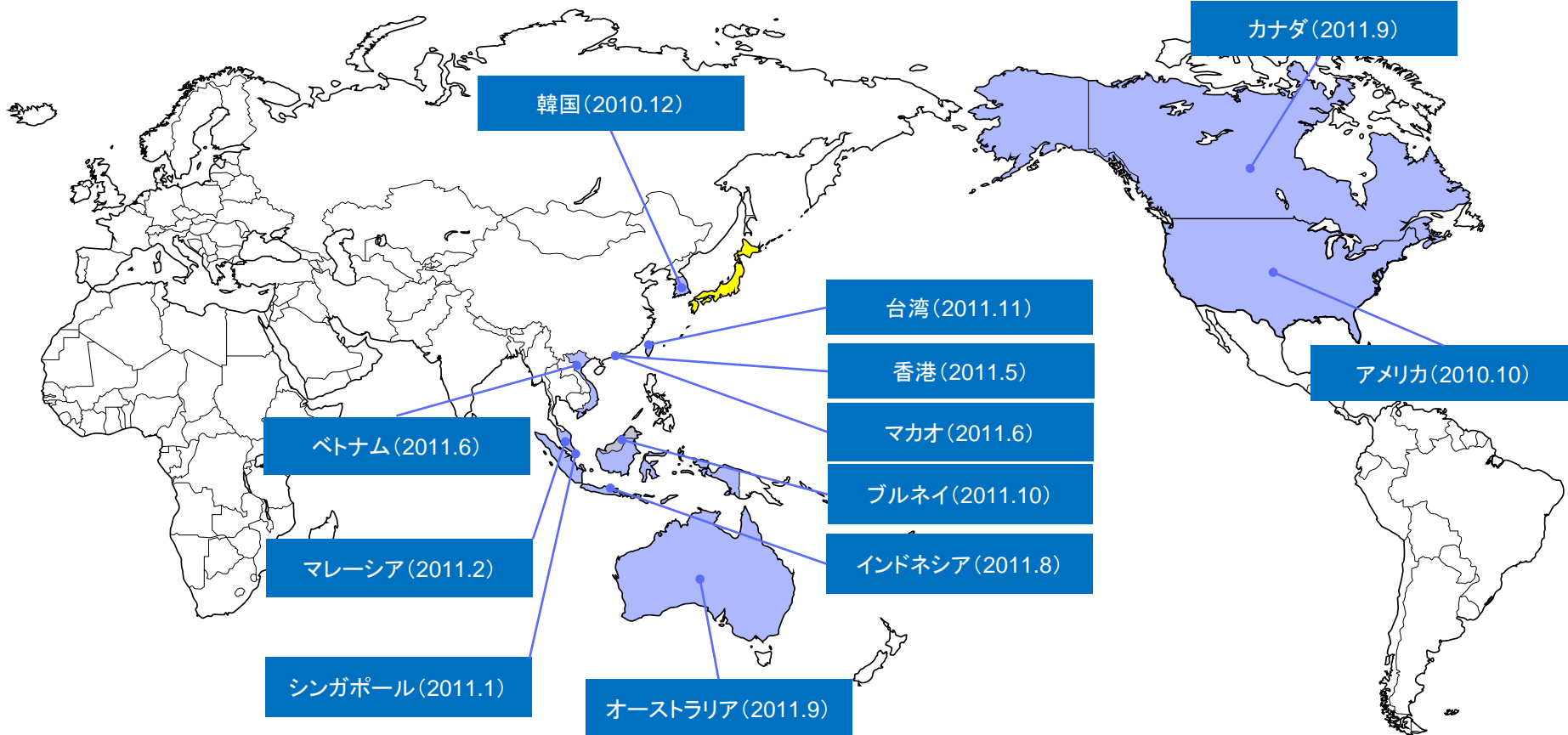
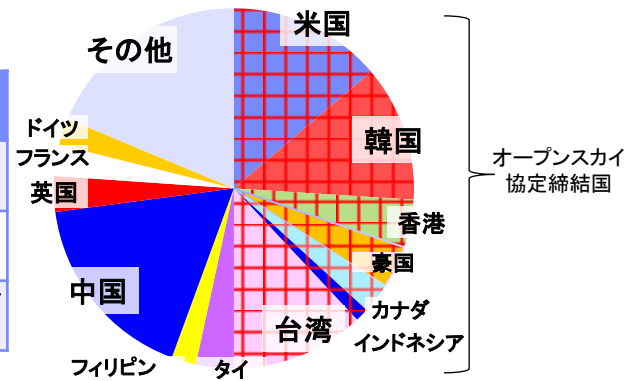
「新成長戦略」(2010年6月28日閣議決定)後のオープンスカイの進展

成田空港国籍別出入国者数 (2010年)

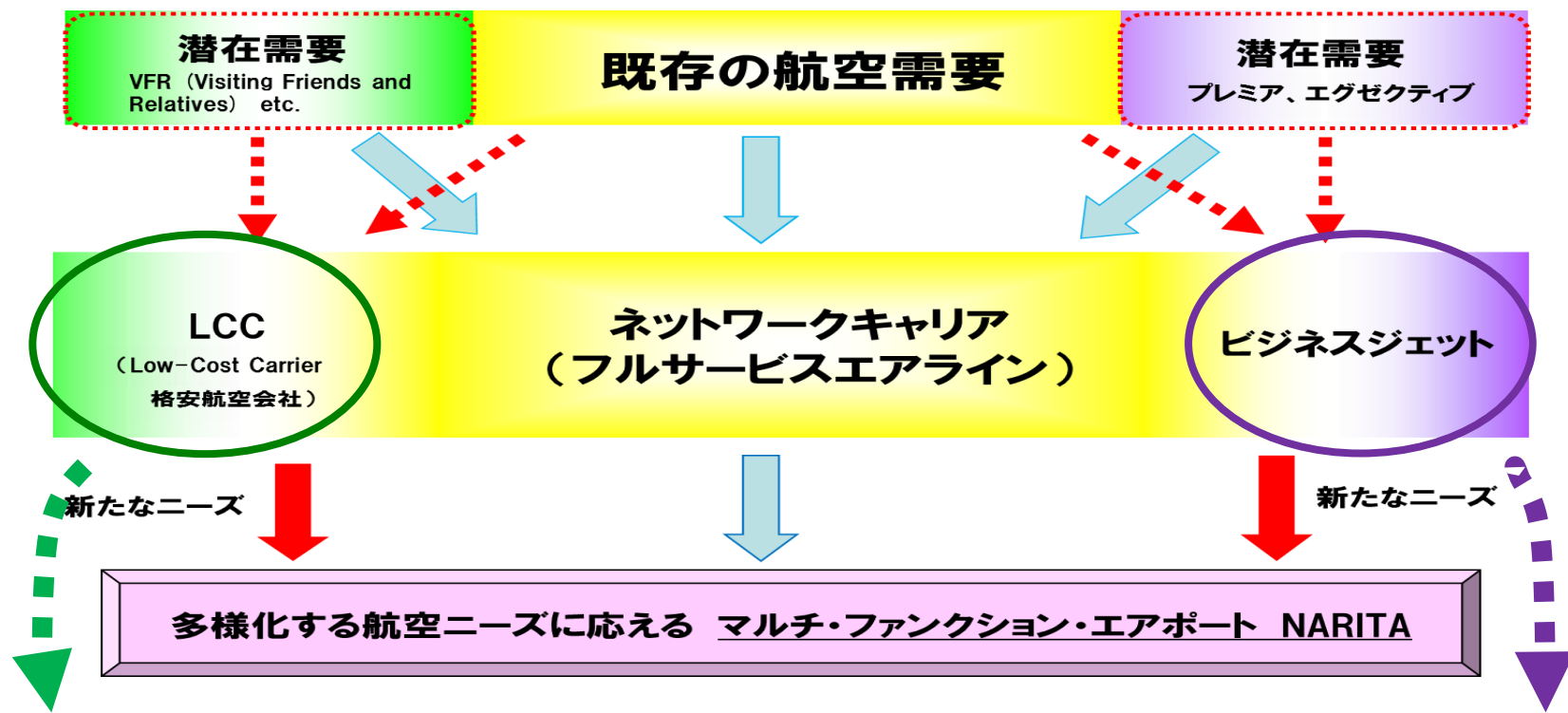
総数845万人

中国	米国	韓国	台湾	香港	オーストラリア	タイ	英国	フランス	カナダ	ドイツ	フィリピン	インドネシア	その他
146万人	117万人	103万人	101万人	36万人	32万人	29万人	27万人	23万人	23万人	20万人	18万人	11万人	158万人
17.3%	13.8%	12.2%	12.0%	4.3%	3.8%	3.4%	3.2%	2.8%	2.7%	2.4%	2.2%	1.2%	16.0%
未交渉	○	○	○	○	○	未交渉	未交渉	未交渉	○	未交渉	未交渉	○	シンガポール・マレーシア・ベトナム等

(出典)法務省出入国管理統計年報2010より集計



当社の目指す姿“マルチ・ファンクション・エアポート”の取り組み



〈本邦エアライン系のLCC就航による需要創出〉

- 韓国LCCのエアプサン(6/23)、イースター航空(7/1)が就航
- 本邦系エアラインがLCC会社の設立を発表
エアアジア・ジャパン(8/31)、ジェットスター・ジャパン(9/5)
2012年中の国内線・国際線就航を計画

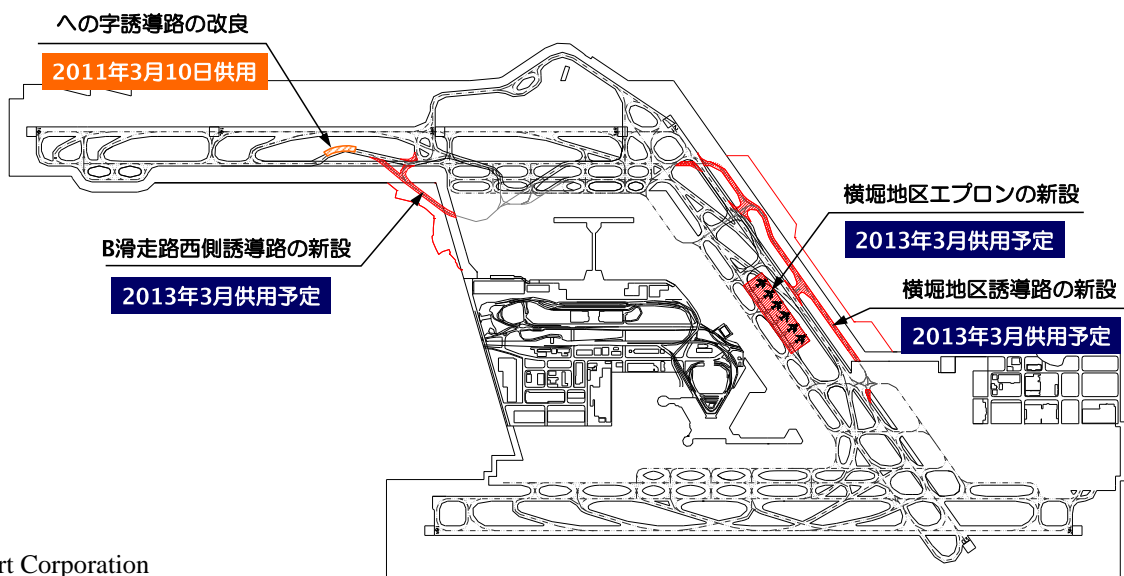
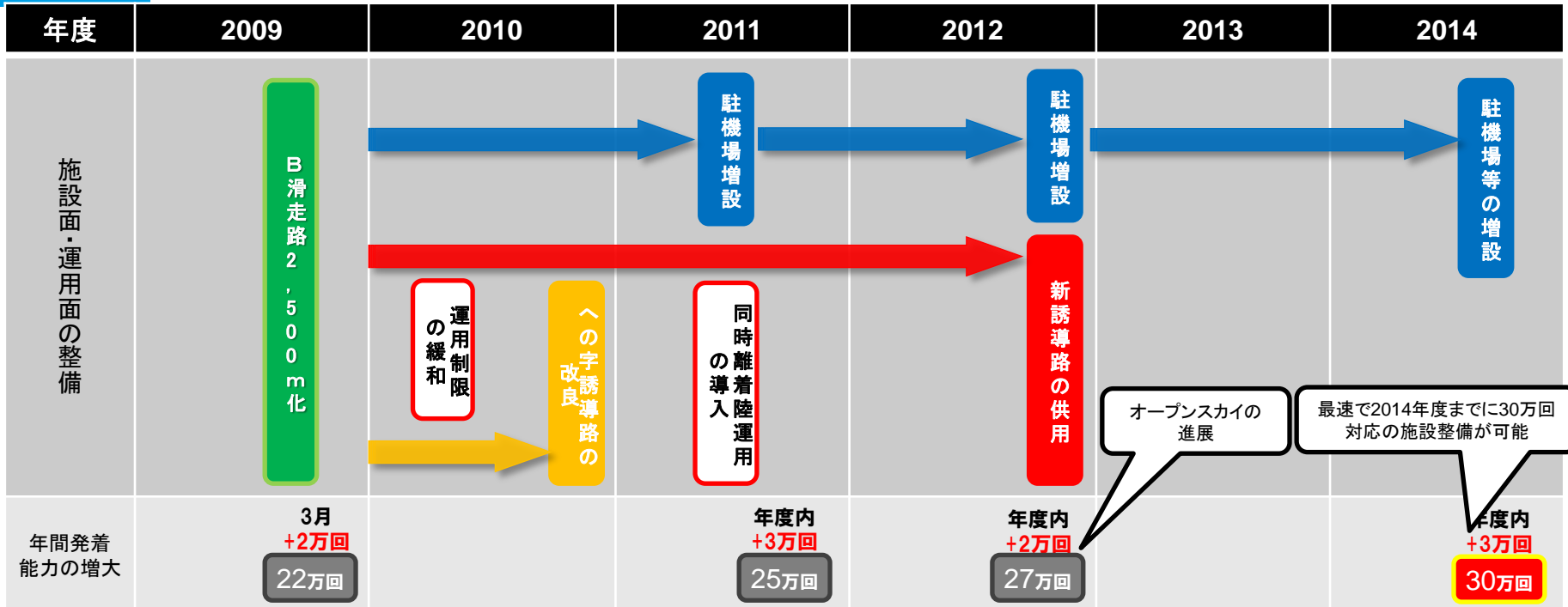
〈ビジネスジェット専用施設の整備を推進〉

- JALオペレーションセンターの一部を利用してCIQ施設を備えた専用施設を整備
- 2011年度末の完成を予定

〈国内線の拡大〉

- 2011年冬期ダイヤより、スカイマークが新たに成田へ参入
- 旭川への新規就航により国内線就航都市が9都市(10路線)に

成田空港の空港容量(発着能力)の拡大



成田空港へのアクセス機能 【鉄道】

短絡線整備イメージ



※成田・羽田の両空港間のアクセス改善(成田ー羽田間50分台、成田ー東京間30分台)を、国土交通省で検討中。



成田スカイアクセス
スカイライナー
日暮里ー成田空港
(36分)



京成本線

成田空港

羽田空港

JR線
成田エクスプレス
東京ー成田空港
(50分)



成田空港へのアクセス機能 【バス他交通モード】



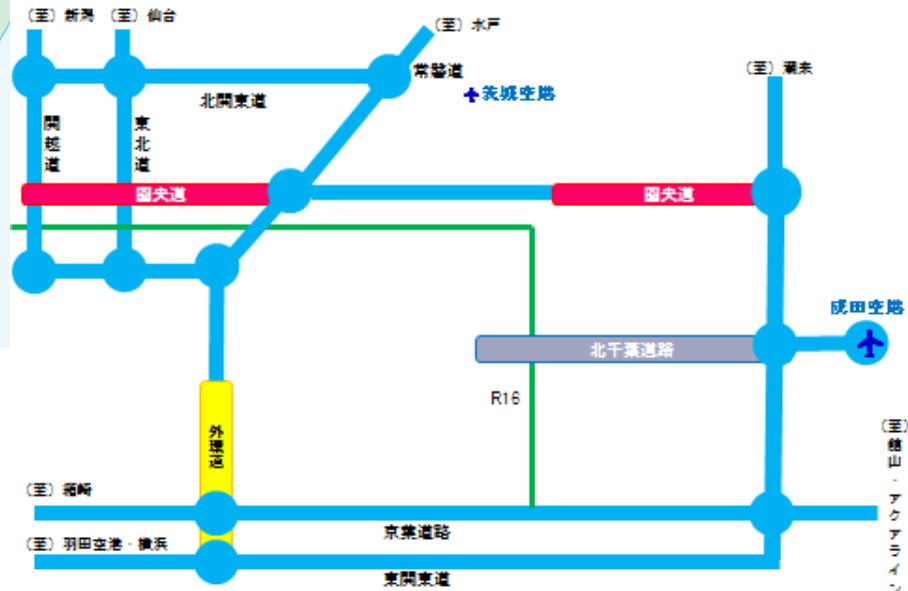
※図:国土交通省関東整備局HPより

成田空港



- 千葉県内(千葉・幕張・柏・TDR他)
- 神奈川県内(YCAT・藤沢・厚木・小田原他)
- 埼玉県内(所沢・大宮・越谷・熊谷他)
- 北関東他主要都市
- 東北方面(仙台、福島・郡山)
- 山梨方面(甲府・石和・勝沼)
- 静岡方面(沼津、静岡)
- 大阪・京都方面
- 群馬方面(太田・館林、前橋・高崎・藤岡、渋川・伊勢崎)
- 栃木方面(桐生・足利・佐野、宇都宮)
- 茨城方面(土浦・つくば、日立・水戸)
- 都内主要ターミナル・ホテル

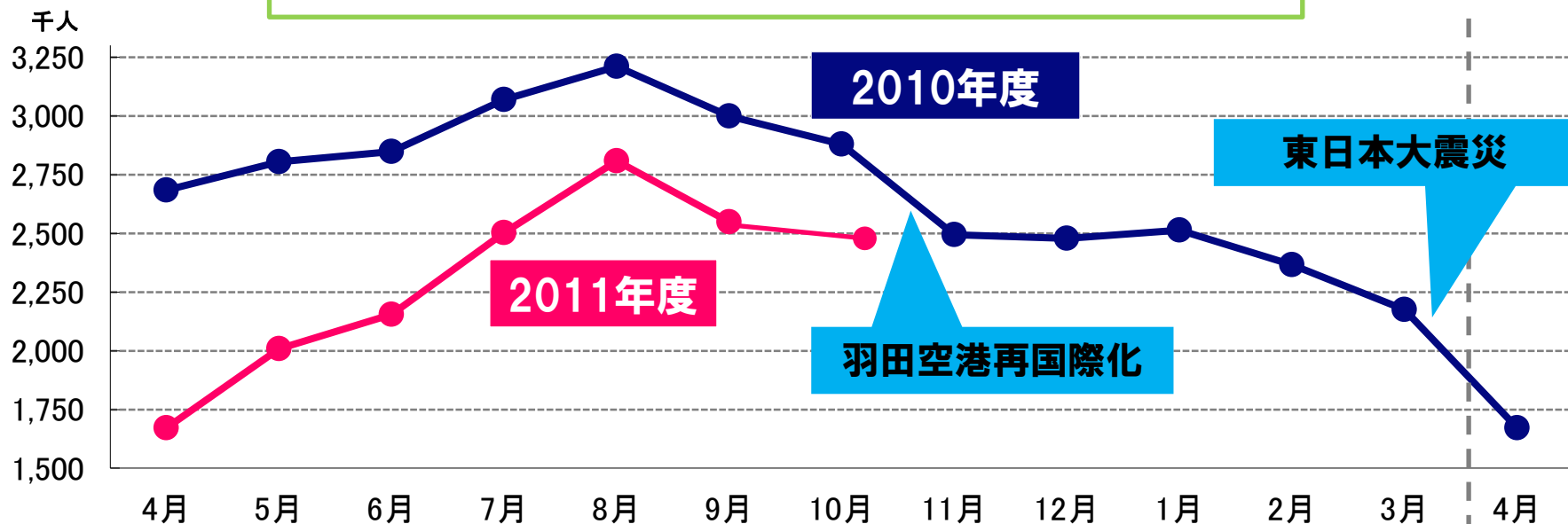
羽田空港



東日本大震災後の航空旅客数の変動

東日本大震災等の影響を大きく受け、航空取扱量は前年同期に比べ大幅に減少

航空旅客数の月別推移(2010年度-2011年度実績比較)

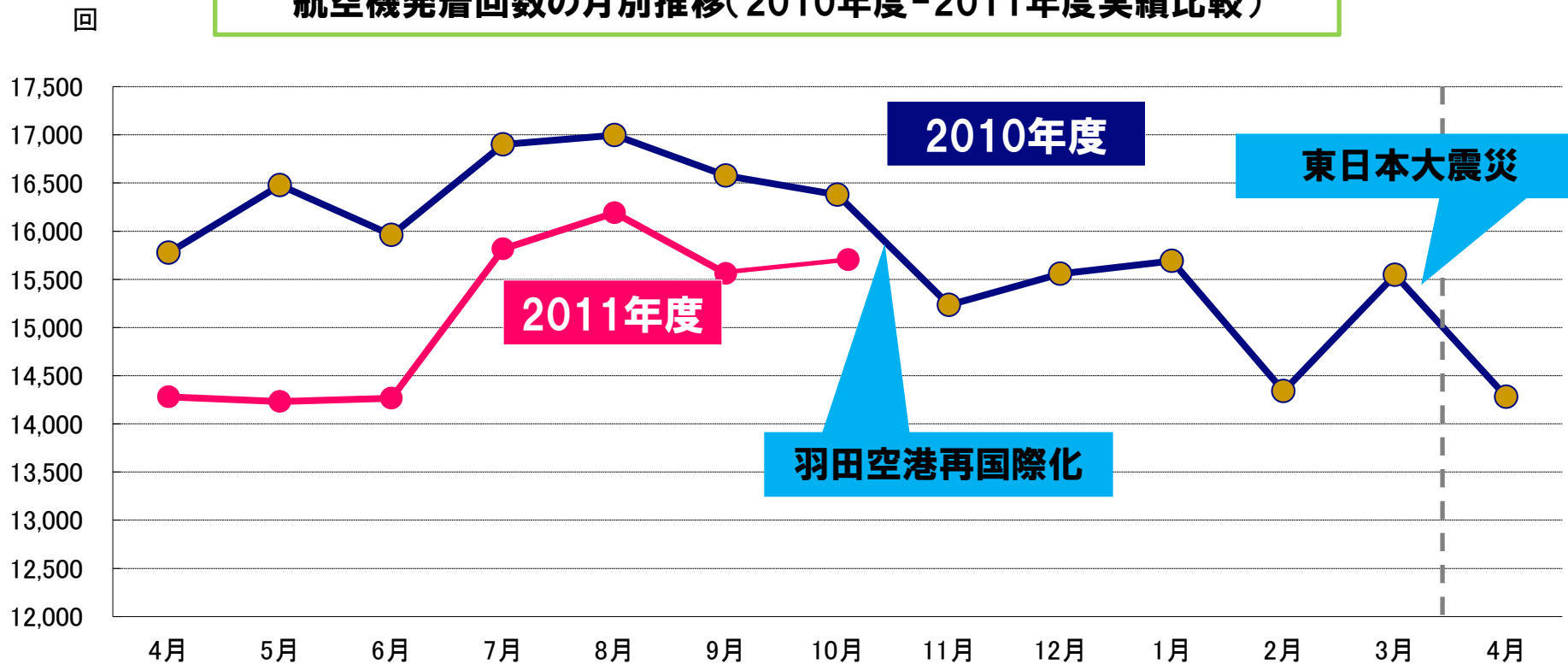


旅客数比較
(対2010年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
日本人	74%	77%	78%	86%	92%	91%	90%	84%
外国人	37%	48%	55%	58%	64%	69%	75%	65%
通過客	72%	84%	91%	105%	102%	84%	87%	87%
全体	62%	72%	76%	82%	87%	85%	86%	80%

東日本大震災後の航空機発着回数の変動

航空機発着回数の月別推移(2010年度-2011年度実績比較)



発着回数比較
(対2010年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
旅客便	87%	84%	87%	92%	94%	92%	95%	92%
貨物便	105%	92%	100%	97%	96%	100%	100%	99%
全体	91%	86%	89%	94%	95%	94%	97%	94%